

11.14千代田総行動を実施

暮らし改善、雇用、いのち、平和を守る

物価高上回る賃上げ、一時金・年金増額、消費税減税！

23秋・年末闘争と24春闘での要求前進、争議の早期解決にむけ連帯してたたかおう

区内5駅頭で早朝宣伝 2475枚配布

11月14日、千代田区春闘共闘は、朝から、「賃金引上げ、一時金増、消費税減税で物価高から、くらし、雇用、いのち、平和を守り23年秋・年末闘争勝利」を掲げて千代田総行動を実施しました。総行動には、延べ118人が参加し、ビラは、合計2475枚を配布しました。

朝8時から9時半の間で総行動チラシ（暮らし改善、雇用、いのち、平和を守る 物価高上回る賃上げ、一時金・年金増額、消費税減税！とJAL争議支援の内容）と一部最賃ビラを神田駅、九段下駅、市ヶ谷駅、霞ヶ関駅、虎ノ門駅の区内5駅頭

で21人の参加で合計2250枚を配布しました。晴天に恵まれ、まだ、寒くはないこともあって、駅利用の労働者にテッシュを受け取ってもらいました。特に、女性の方の受け取りがよかったです。



朝8時から九段下駅での宣伝

物価に見合った年金額引上げを求めて厚労省に要請



厚労省への要請

要請書を手渡す年金者組合の田端さん

11時からは、年金額引上げを求めて、厚労省に要請しました。参加者は、11人。厚労省からは、担当者二人が応対しました。

年金者組合の田端さんからは、要請書の内容に触れ、「来年度の年金額改定は、物価変動率に基づき改定すること」、「年金額引き下げの仕組みであるマクロ経済スライドは適用しないこと」を強く要請しました。特に、年金者には賃上げはないので、国が引上げの対応を行うことが重要であることを訴えました。

千代田区春闘共闘・茂呂議長や香取副議長なども、物価高の中で年金者の暮らしは悪化しているとして、年金額の引き

上げは、切実だと訴えました。

厚労省の担当者からは、「将来の現役世代の負担を過重なものにならないこと、高齢期の生活を支える公的年金としてふさわしい給付水準を確保すること、社会経済の変動に柔軟に対応できるようにしているので、物価の高騰だけに対応するのは難しい」と答えました。マクロ経済スライドについては、「社会全体の保険料負担能力の伸びを年金改定率に反映させることで給付水準を調整している、将来世代のためにも制度は必要

である」と従来の考え方を述べ、今、困っている年金生活者への支援には言及しませんでした。

これに対し、要請団は、「物価高騰のなかで、年金生活者だけが対応されないのは、問題がある。莫大な年金積立金の活用なども含め、知恵を出して対策してほしい」と訴え、要請を終わりました。

神保町昼デモ 「一時金の増、物価上回る賃上げ」「消費税減税」「戦争反対」「ガザの攻撃停止・市民を殺すな」など

を掲げて

デモ出発前には、MIC・石川議長と千代田区春闘共闘・茂呂議長がそれぞれ「物価高の中、一時金増、大幅賃上げ、年金の増、消費税減税、軍拡財源を生活にまわせと訴えていこう」という趣旨で挨拶。

神保町昼デモは晴天に恵まれ、12時20分に西神田公園を出発。西神田公園⇒白山通り⇒神保町交差点⇒靖国通り⇒九段下組橋児童遊園まで、プラカードを掲げ、シュプレヒコール（久々に）を行い行進しました。参加者は、全体で50名でした。



神保町交差点を行進する



秋の晴天に恵まれてデモ行進



プラカード掲げて行進するデモ参加者

AGC 本社前で「解雇撤回、男女差別やめろ」と抗議の宣伝

14時から、東京駅前の新丸ビル前でAGC本社に向けて抗議要請を行いました。千代田区春闘共闘・茂呂議長、ユニオンちよだ・鈴木書記長、CU東京・白滝書記長、東京地評女性センター・菊池事務局長がそれぞれ挨拶しました。それぞれの方々



本人が解雇撤回を切実に訴える

は、口々に AGC の女性社員の解雇の不当性、AGC の子会社の AGC グリーンテックの男女差別を指摘し、その撤回と解消を求めました。

そして、AGC を解雇された女性がマイクを握り、切実に不当な解雇を撤回するよう求めました。要請書を出そうとしましたが、担当者不在で、1階の受付に預けることになりました。まともな会社であれば、会議室を用意して、要請を受けるのが常識ですが、AGC は一貫して、そうした対応をしておらず、その点でも、テレビコマーシャルとは裏腹に不誠実な会社と言えます。社前行動には、元 AGC の社員の方も駆けつけてくれて、全体で 15 人が参加しました。ビラは 75 枚配布しました。

後日、要請書への回答がありました。これも不誠実。「裁判の中で解決したい」というものでした。

お茶の水駅前で今話題の「消費税減税」と「軍拡、戦争反対」の宣伝



署名に応じてくれている人々

15時半から、お茶の水駅前で、11人の参加で、「消費税減税」「軍拡、戦争反対」などの宣伝を行い、署名を訴えました。

「物価高が止まりません。みなさんの行きつけのお店やスーパーでの買い物など、生活のあらゆる場面で値段が上がったな、と感じていませんか。岸田首相は新たな経済対策を打ち出すとしていますが、あまりにもスピード感にかけています。補助金の継続や賃上げ減税など、大企業優遇を優先し、物価高で困っている市民に直接届く政策になっていないことも問題です。だから、内閣支持率が急激に落ちているのです。私たちは、物価対策で一番有効な消費税の減税を求めています」と訴えました。

また、「政府は、2024年度予算案の概算要求で、軍事費を過去最大の 7.7 兆円を計上しました。前年度から 1 兆円近く増え、2 年前からは実に 2 兆円以上の増加です。いま多くの市民が物価高

に苦しむなか、ただでさえ不十分な暮らしや教育、社会保障などの予算が軍事費に圧迫され、私たちの暮らしは立ち行かなくなります。いま、私たちは、市民に負担を押しつける軍拡、増税はやめること、戦争の準備ではなく、憲法にもとづく平和外交こそ強めること」を訴えました。

消費税減税署名、大軍拡・大増税反対署名、改憲反対署名の三つの署名には、それぞれ 6 名の方々が書いてくれました。ビラは 150 枚配布しました。

(千代田区労協事務局長 小林秀治)

*千代田区労協通信バックナンバー/http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news2020.htm

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております。

総行動スローガン

- ★低賃金と物価高から生活守る大幅賃上げ、一時金増額を、最低賃金1,500円以上実現、全国一律最低賃金制実現
- ★長時間労働の規制、時間外労働規制の遵守、労働者派遣法の抜本改正、非正規雇用労働者の均等待遇及び正規化、解雇の金銭解決制度・解雇自由化に反対、ジョブ型雇用の普及に反対、雇用の流動化・労働条件の切り下げに反対
- ★男女賃金差別反対、ジェンダー平等を
- ★年金増額・マクロ経済スライド廃止、最低保障年金の実現
- ★教育費負担軽減、消費税減税・廃止・インボイス制度中止、マイナンバーカードによる健康保険証の廃止反対
- ★戦争絶対反対、ロシアはウクライナ侵略を止めろ、パレスチナ・ハマスとイスラエルの即時停戦、日本の敵基地攻撃能力の保有・行使反対、大軍拡・増税反対、武器輸出反対、9条改憲反対、日本政府は核兵器禁止条約批准を、平和を守る外交を、特定秘密保護法廃止、戦争法（安保法制）廃止、共謀罪法廃止
- ★統一協会解散と自民党との癒着徹底追及
- ★TPP・日米貿易協定（USJTA）反対、食料自給率向上
- ★原発再稼働・新增設反対、原発即時ゼロへ、省エネ化・再生可能エネルギーへの転換、エネルギー自給率向上を
- ★災害被災地復興支援、気候危機打開の取り組み強化、JAL争議、明乳争議などすべての争議早期解決
- ★格差と貧困をなくし、内需拡大で景気回復、暮らし、雇用、いのち、平和を守り、連帯の力で23年秋・年末闘争勝利をめざす11.14千代田総行動

11.15 港湾労働者が丸の内仲通りからデモ行進



丸の内仲通りをデモ行進する
港湾労働者と千代田区春闘共闘

11月15日、港湾労働者が丸の内仲通りをデモ行進しました。千代田区春闘共闘もそのデモに参加しました。

23秋年末闘争の中央行動として、丸の内仲通りを約200人がデモ行進しました。

「ユーザーは巨大な利益を港運に還元せよ！」「大幅賃上げ実現！港湾を兵站基地にするな！」を掲げ、シュプレヒコールを行い、行進しました。

最後は、経団連前で訴えました。

港湾労働者は、沖縄から北海道まで、全国の港で働いています。その労働者を組織するのが全国港湾労働組合連合会、全日本港湾運輸労働組合同盟です。前日には、国土交通省などに対し要請行動を行っています。